



発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 安藤 武典
 編集人 中平等 新一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◇ 9月27～29日 中高年安全登山指導者講習会(愛知県民の森) <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>



夏山は招く(槍ヶ岳飛騨沢)

PHOTO 中平等新一

確保技術講習会実施

2日間で63人が参加する!!
 指導員と受講生の融和を計る

確保技術講習会が6月22、23日の二日間、豊田市南山の岩場に於て実施しました。

初日は9時から行い、講習生39人(初級18人、中級10人、上級11人)・検定1人、指導員20人、役員3人の63人が参加しました。

岩場では他の山岳会の人達もいて、多人数で運営がうまくできるか心配しましたが、安藤会長あいさつの後、各コースとも岩場には行かず、基礎技術を駐車場や東屋の近くで行いました。

3時30分終了後は、宿泊先の岡崎・龍溪院で、中山氏の「海外登山」と、高木氏の「指導員登山研修」の談話を交え、受講生と指導員との交流が大いに盛り上がりました。

二日目は8時から開始され各コースとも前日から引きつづき講習を東屋、女岩に於て15時まで行い、内容の濃い講習ができました。

今年、縦走の講習を取り止め、岩場のみ講習にしました。ロープワークの安全からない人には、縦走での安全確保が簡易的になるため、原理がわからず間違えると大怪我、死亡事故に繋がりがかねないものでこのようにしました。

とにかく、今回も事故なく終了できたことは、指導員、講習生の皆様のご協力のお陰と感謝しています。

(指導委員長 木田光彦)

気象遭難対策講習会

天気図、週間予報の活用

6月30日(日)県スポーツ会館に於て「気象遭難対策講習会」が35人の受講生を迎えて行われました。

今回より愛知岳連の企画事業として行い、岳連会員、一般の参加者もありました。

講師は、ウエザーフロンティアを通じて、前半を豊川山岳会所属の気象予報士・上田氏、後半はデンソー山岳部の大矢氏に講義をしていただきました。

前半は、9時から12時まで気象の基本から観天望気、天気図の見方、高層天気図、典型的な気圧配置と天気の特徴、冬山の天気と雪崩遭難事例などについて学びました。

後半は、13時から17時まで週間天気予報の活用、山岳気象DIGによる総合実習、あふれる情報から必要な情報と

その中身を読むための勉強です。天気図だけでも予想はできませんが、インターネットからの高層天気図を読む、これは慣れが必要で難しい。週間天気からは、風向きや山の位置で参考にする地域が変わる。気象庁の解説を読むだけでも天気の流れがわかり大変参考になります。山の天気を携帯で見てゆくの（猪熊さんのサイトは信頼が高い）これから情報を読む勉強、習慣を身につけていくことが大切である。

昭和の森で 読図研修会

5月12日(日)読図研修会を講師に河合芳尚氏を迎えて、「昭和の森」で実施し16人が参加した。初めの人のもいたので、百米の歩測から、コンパスのワン・ツー・スリーの練習、また正確に早くポストを回る。

雪上技術講習会

感想文

三河クラブ

金田 博秋

昔エスキモーの人たちが造った水のイーグルは外気の温度がマイナス30度でもイーグルの中はプラスマイナス零だから

ら生きていける。アザラシは北極の分厚い氷の横の裂け目に子供を生んで育てる。今回の講習会で作った雪洞はそこまでの威力は無くても外気をかなり遮断できる。

私も2月の北鎌尾根で強烈な吹雪にテントを捨て、まさに時間との戦いの中で命からがら狭い雪洞をほり、吹雪を避けて助かっている。指導員として思うことは、教えられた事ができるだけではなく、動物や人間の生きる知恵を臨機応変に活用し、吹雪などに対処する知恵を持つてほしい。実際に雪洞を作ることに、雪の条件や掘り終わるまでの時間を肌で感じ、危急の時に対応してほしい。今回の訓練は単なる訓練ではない、基本を学ぶことだと思ふ、私が北鎌の独標で滑落した時助かったのは基本ができていたから。その基本は愛知県山岳連盟の講習会で教わった。

名古屋クルツェハイジ
井口 朋美

1名体調不良の為、1日目夕方撤退となりましたが、その際も、岳連の皆さまに大変助けて頂きありがとうございました。自分たちだけでは、あの早さで撤退できていませんでした。本当にありがとうございました。その後は、帰りに病院に寄り、注射を打ってもらい名古屋まで無事帰ることができました。

1日目には、雪上での基本的な歩き方を1から丁寧にひとつづつ確認しながら教えて頂いたり、雪崩チェック、地図読み、雪洞作成など実践で教えて頂き、とても勉強になりました。

2日目やる予定だった行程に参加できなかったことが大変残念ですが、来年、また、参加させて頂きたいと思えます。私は、中山さん、田邊さんの班だったので、ご挨拶もせず帰ってしまったので、お礼とお詫びをお伝え頂ければ幸いです。

豊田山岳会

松原 朋昭

雪山講習会への参加は2回目となります。昨年は歩行の基礎から緊急時の救出作業を想定した訓練があり、大変勉強になりました。始めに基礎の復習をした後、今回普段扱い慣れていないツェルトを使い、雪洞を作る訓練がありました。15分で作ることを言われ

れて本当に15分で雪洞の形ができたことでした。平地では縦穴式のものを作り、斜面を利用して横穴式のものを作ったり、場所を選んで効率良く掘ることが重要だと判りました。貴重な体験ができました。ご指導のほどありがとうございました。

指導委員長

木田 光彦

今回(勉強会も含めて)は、緊急退避(ビバーク)について考える講習会にしました。山行時には基礎的技術および体力は必要ですが、誰にでもアクシデントは付き物。その時に慌てずに対応する方法を知っておくだけではなく、実際に体験しておくことが大切です。

今回は悪天候の為ゴンドラが動かず、大半の講習内容を低い標高地点で実施しました。同じ山に登っても季節や天候で全く同じ条件は、ありません。

体験できないこともありますが、各自一歩先の山を目指して確実に身に付ける為のトレーニングを重ねて下さい。

成年男女が本国体に出場

7月20・21日に静岡で行われた東海ブロック大会で、成年女子が1位となり、男子と共に9月30日から10月2日まで開催される、第68回東京国体に出場することになった。なお、少年男女はいずれも3位だった。

CLIMBING PARK 東三河初のクライミング施設



http://climbing-park.com ☎0532-26-3737

住所: 愛知県豊橋市関屋町138番地



住所: 愛知県豊橋市萱町5番地 ☎0532-55-0125 http://www.montania.jp

登山者から安心して選べる三河地区のプロショップ

JR刈谷駅前

穂高

〒448 刈谷市桜町1-13

TEL0566(23)8611

定休日/火曜日

営業時間/10:00~20:00



登山用品豊富!

愛知岳連が一般登山者意識調査

計画書やライトの不備目立つ
登山道整備や山の情報ほしい

愛知岳連では、最近の登山者の増加に伴い、遭難事故も急増している観点から、一般登山者の意識調査を行いました。

まず、4月20日に朝明駐車場まで7時30分から9時30分まで、90人の登山者にアンケートに答えていただきました。次に、5月3日に御在所岳中道登山口で8時から8時30分まで、74人の方にアンケートに答えていただきました。以下は、調査の結果です。

▲朝明駐車場

1. ご家族に山に行くことを伝えてありますか？

はい81人(90%)

いいえ9人(10%)

2. 計画書をお持ちですか？

はい30人(33%)

いいえ60人(67%)

3. 何県からいらっしゃいましたか？

愛知46人(51%) 三重35人(39%) 静岡4人(4%)

京都3人(3%) 岐阜2人(2%) 奈良1人(1%)

奈良1人(1%)

4. 山岳会や山登りサークルなどに所属していますか？

はい13人(14%)

いいえ77人(86%)

5. お持ちの装備などについて

・飲み物や食べ物をお持ちですか？

はい90人(100%)

いいえ0人(0%)

・カッパをお持ちですか？

はい84人(93%)

いいえ6人(7%)

・懐中電灯やヘッドランプをお持ちですか？

はい77人(86%)

いいえ13人(14%)

・地形図や登山用の地図をお持ちですか？

はい75人(83%)

いいえ25人(28%)

6. 安全登山のための要望があれば、一言どうぞ。

・ルートをはっきりやすく

・ルートをはっきりやすくして欲しい

・道しるべを増やして欲しい

・道標の整備

・道しるべ

・目印

・道しるべがほしい

・カンバンや表示を充実して欲しい

・カンバン整備

・いたずらされたり、はずされた目印を直せ

・カンバンを分かりやすく

・いるんな所に標識板がほしい

・特に後どれくらいで着くのか標準タイムが書かれ

ていると参考になる

・カンバンしつかりしてほしい

・行き先が分かりやすくしてほしい

・間違っているのは困る

・壊れているカンバンの修理

・標識の整備

・登り易い所と登り難い所を示した案内板がほしい

・今は何合目が分かると嬉し

・書き込みのある安全登山地

・図があると嬉しい、そういう

・図があれば今ほしい

・竜ヶ岳ではもらえた

・チャットの情報は怪しいので

・ネットの情報を流して欲しい

・リアルタイムで情報が知りたい

・マナー向上活動をしてほしい

・ごみの持ち帰り

・トイレ増やして欲しい

・安全な道、崩れの情報など

・道の整備

・崩れたところを早く補修せ

・道の整備希望

・山道整備ありがどう

・登り易い道にしてほしい

・整備ありがどう

・山道の整備

・いつも道をきれいにしてく

・れてありがどう

・滑落防止の柵などの設置

・インターネットなどで道崩

・落情報など流して欲しい

・地図を道の駅において欲しい

・登山届け箱に鍵が欲しい

・個人情報を残したくない

・登山口に掲示板などで、蛭

などの情報を掲示してほしい

・新緑の登山が一番

・若い人が増えて嬉しい

・軽装な人には来て欲しくない

・山岳会に入りたい

・三重県山岳ガイドを準備

・してほしい

・危険を感じたら直ぐに引き

・返すこと

・自己責任

・自己責任だと思っっている

・で、特になし

▲御在所岳中道登山口

1. ご家族に山に行くことを

伝えてありますか？

はい64人(86%)

いいえ10人(14%)

2. 計画書をお持ちですか？

はい18人(24%)

いいえ56人(76%)

3. 何県からいらっしゃいま

したか？

愛知35人(47%) 三重21人

(28%) 岐阜9人(12%)

静岡4人(5%) 兵庫2人

(3%) 茨城2人(3%)

京都1人(1%) 大阪1人

(1%) 奈良1人(1%)

4. 山岳会や山登りサークル

などに所属されていますか？

はい17人(23%)

いいえ57人(77%)

5. お持ちの装備などについて

・飲み物や食べ物をお持ちで

・はい74人(100%)

・いいえ0人(0%)

・カッパをお持ちですか？

・はい62人(84%)

・懐中電灯やヘッドランプを

・お持ちですか？

・はい48人(62%)

・いいえ26人(38%)

・地形図や登山用の地図をお

・持ちですか？

・はい45人(61%)

・いいえ29人(39%)

6. 安全登山のための要望が

あれば、一言どうぞ。

・駐車場、トイレをお願いし

・ます

・駐車場をもっと作ってくだ

・さい

・駐車を増やしてください

・女子トイレと駐車を増や

・してほしい

・特になし

・特になし

・みなさんお気をつけて

・トイレほしい

・無駄なアンケートは時間の

・ムダ

・お手洗い、駐車場

・案内板の充実

・道標の整備

・特になし

・特になしです。良く整備さ

・れていて安全だと思います

・無理をしないこと

・ごろうさま、ありがどう

・ごじます

・自身の健康チェックをして、

・登山に臨む

・登山標識がしつかりしてい

・ること

・安全に関する登山道の整備

・当岳連では、以上の回答結

・果を、今後の遭難防止対策の

・参考にしていきたいと思っ

・ています。